

# おごおり 社会福祉協議会だより

OGORI Council of Social Welfare

2024  
6  
No.192

特集 地域づくりの木をはぐくむ



ボランティアひるいちの活動様子  
5月19日GLP小郡リビング・ラボにて

発行

社会福祉法人 小郡市社会福祉協議会  
福岡県共同募金会小郡市支会

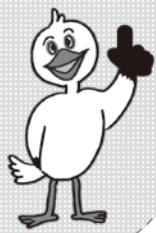
〒838-0126 小郡市二森1167-1 総合保健福祉センターあすてらす内  
TEL 0942-73-1120 FAX 0942-72-5694 <https://ogori-shakyo.net/>

じぶんの町を良くするしくみ  
赤い羽根共同募金

この広報紙は、一部共同募金の  
配分金を受けて発行しています。



# 小郡市社会福祉協議会 令和6年度の 「重点的な取り組み1. 2. 3」



## 1. “相談体制の強化と包括的な相談支援”的構築を図ります！

### (1) 相談体制の強化「いつでもどこでも」をモットーに

- ① 事務所から出かけます！
- ② 様々な会合に参加して課題を共有します！

### (2) 包括的な相談支援

「どこに相談したらいいのか、わからない」

「どうしたらいいか、わからない」

…このような困りごと相談も包括的に対応します

包括的な  
相談とは



高齢者分野だけ、こども分野だけ、障がい分野だけ、生活困窮分野だけと分野で分けるのではなく、属性や世代にかかわらず、あらゆる生活課題をひっくるめて相談を受け止め対応します。

…例えば、同じ世帯の中に高齢、障がい、貧困といった複合した課題を抱えているとします。その世帯のお一人が相談に来られました。その方は、自分の困ったことはお話されますが、家族の困ったことは上手く伝えられません。そういう場合、その方の課題だけではなく世帯の生活全体を捉える必要があります。

当然、社会福祉協議会だけでは、解決はできません。  
支援をしていただける色々な団体と、全ての課題を共有し、一つ一つ解決していくことが必要になってきます。

※昨年11月にご加入いただきました賛助会報告が  
遅れましたこと深くお詫びいたします。  
今後ともご支援よろしくお願いいたします。

#### 【個人会員】

・久保山久美  
・古賀 和幸  
・古賀 優一  
・三澤 裕  
・社協役職員

○令和5年 11月受付  
〔団体会員〕  
（敬称略・順不同）

・大保原老人クラブ  
・三国校区民生委員児童委員協議会

○令和6年度 4月受付  
〔団体会員〕  
（敬称略・順不同）

・みんなのかえるランド  
・小郡手話の会  
・大板井2区喜楽会  
・佐藤 京子  
・林田 景子  
・野口 裕

令和6年度  
賛助会の  
ご加入ありがとうございました

小郡市の福祉活動に活用  
させていただきます





## 2. これからも安心して暮らしていくために、 小郡市成年後見支援センター開設

### 成年後見制度とは…

認知症、知的障がい及び精神障がい等などにより、判断能力が十分でない人が財産管理や契約行為等を行う場合に、本人の権利や財産を守り生活を支援するための制度です。

この制度が必要な方に適切な支援ができるよう、制度の利用促進を担う中核機関として「成年後見支援センター」を6月より開設します。

### 成年後見 支援センター開設の お知らせ

令和6年6月1日から成年後見制度についての相談を受付けます。

どのような制度なのか…

消費者被害や契約について心配…

家族の財産管理で後見人を考えている

頼る人がいないので心配…

**【相談受付】** 平日 午前9時～午後5時まで  
(土・日・祝日及び年末年始は休みになります)

**【問合せ先】** 小郡市社会福祉協議会  
☎ 0942-73-1120



## 3. コロナ特例貸付借受人世帯への 相談支援を継続していきます。

新型コロナ感染症の影響によって減収した世帯に対する「特例貸付」の償還が令和5年1月から始まりました。償還に向けた借受人等への相談支援を継続しています。

### 令和6年度 ~福祉講座開催のお知らせ~

#### ふくしセミナー

「今どきの終活って！」(仮) 9月中旬開催予定

地域資源（高齢者施設等）について知りたい。  
また、終活について学びたいなどの地域の皆さんのニーズに寄り添い企画中です。

会 場 あすてらす

対 象 者 市内在住、または通勤、通学の方



問合せ先

ボランティア情報センター

☎ 0942-73-1131

#### 福祉レクリエーションボランティア講座

レクリエーションや軽体操を学んで健康寿命を延ばしましょう。また、学んだことを活かすボランティア活動で人生イキイキ化しませんか？

開催日時 9月3日(火)～11月5日(火)  
14時～16時毎週火曜日の全10回

会 場 あすてらす

対 象 者 市内在住、または通勤通学の方で、ボランティア活動に参加、またはおござりレク健康隊に加入可能な方。

受付開始 8月1日(木)～

問合せ先

小郡市社会福祉協議会 地域福祉係

☎ 0942-73-1120

# 地域づくりの木をはぐくむ、地域資源

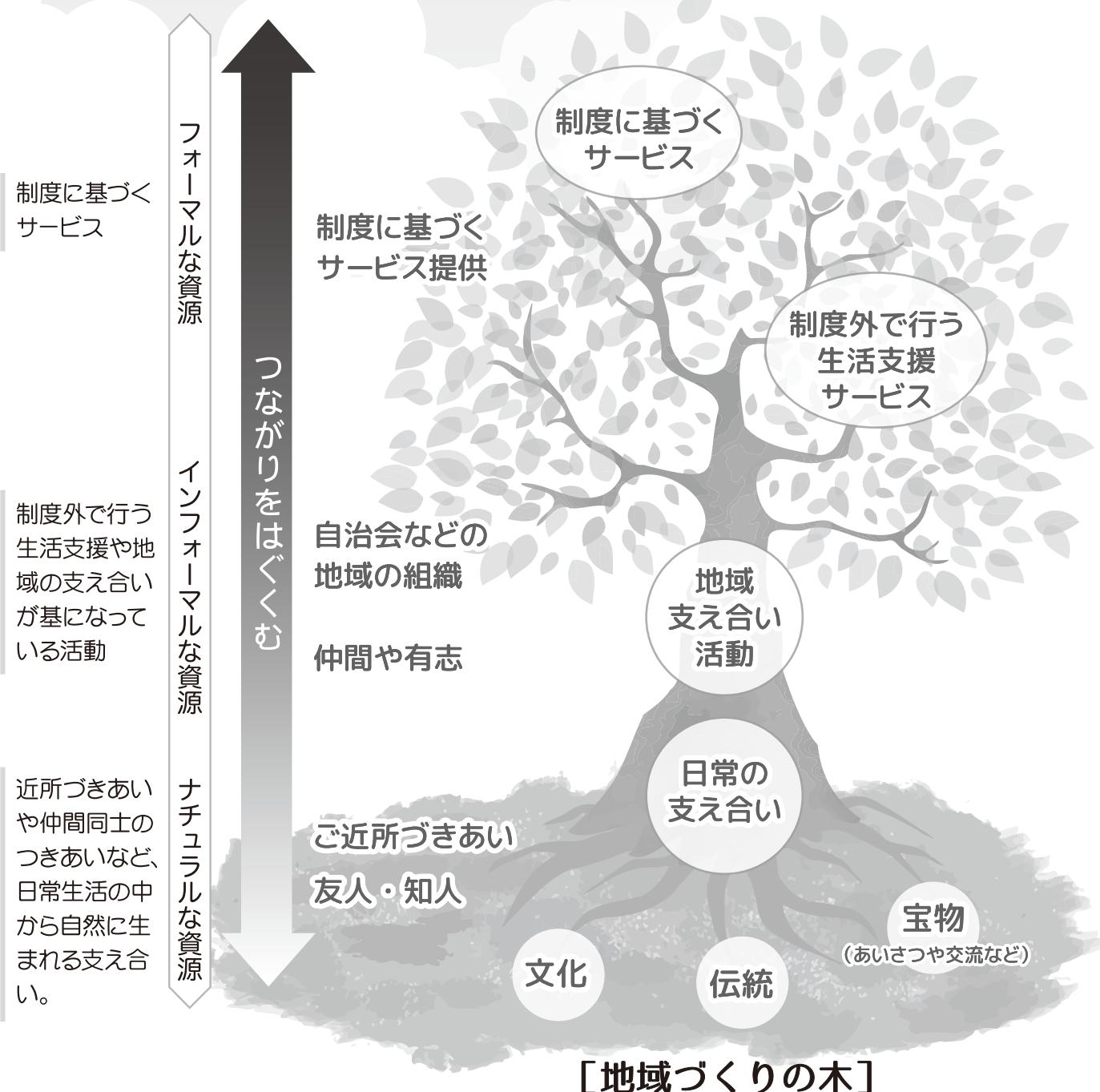


## ふだんの暮らしのしあわせづくり

ふだんの暮らしの中のつながりは、「地域づくりの木」の根っここの部分にあたります。つながりの根っこを大切にするということは、地域づくりの木の幹や枝葉を健やかに育てる土づくり[基盤づくり]とも言えます。

私たちは、ふだんの暮らしから、地域で気にかけ合い・見守り合い・支え合うことを大切にしていきたいと思います。

今回の特集は、地域づくりの木を大きく育て支える根っこにつながる「ささえあい活動」を紹介します。





どなたでも  
ご参加  
ください

## なごみカフェ

- ★会場 旧松崎旅籠油屋（指定有形文化財）
- ★開催日 不定期
- ★参加費 茶菓子代として100円



池田さんは親子で活動中です

月1回の開催ですが「油屋」の風情を感じながら、みんなで楽しい時間を過ごしていただきたい。将来は、「ここに来れば誰かがいる」というな、世代交流の居場所になつたらいいなあと思つてます。

小郡魅力化計画2018に參加した池田さんは、一緒に学んだ仲間となごみの会を立ち上げ、「油屋」の魅力を活かしながらゆつくり話ができる居場所づくりを始めました。88歳を迎える池田さんは、自身の娘さんや協力者の皆さんとのサポートを受けながら現役で「なごみカフェ」の活動に関わっています。

**一人や二人暮らしの高齢者の居場所があつたらいい**



対象  
大保原区の  
みなさん

## オアシス大保原

- ★会場 大保原区公民館
- ★開催日 每月第1・2・3土曜日  
10:00～14:00
- ★参加費 茶菓子や空調代として  
200円



話題は途切れず話は弾みます

ケアマネージャーの経験を持つ西木さんは、以前から地域に誰もが立ち寄れる居場所を作りたいと考えていました。これまでの経験から人は誰も気楽にお喋りできる場所が欲しいと思っていると感じた西木さんは公民館館長の賛同を得て、お喋りができる「オアシス大保原」を開設しました。始めた頃の参加は一人、二人でしたが、今では七、八人が集まり、來たい時に来て、帰りたい時に帰る、お昼はそれぞれ持ち寄り、「一緒に食べるとおいしいね」と、お喋りしながら箸が進みます。皆さん、お喋りにきりがなく「今日もいっぱい喋った、すーっとした」と言いいながら帰られます。西木さんは、地域で小グループのお喋り場の輪が広がっていくことを願いながら活動を続けています。

**地域に立ち寄れる  
居場所をつくりたい**



お昼  
メニュー  
・定番カレー  
・ライス  
・差し入れの  
野菜たち

横隈区の年令を  
問わずみなさん



## 横隈カフェ

- ★会場 横隈区公民館
- ★開催日 月1回
- ★時間 10:00～13:00
- ★参加費 無料

雨でも話ができる  
場所をつくろう

一人暮らしのおばあちゃんの様子を見に行くと、「お昼も食べてない。雨で行くところがない」と、淋しくされていたそうです。これじゃよくなきよねと、公民館を居場所に開けてもらつたのが横隈カフェの始まり。

8年前、老人クラブの見守り活動を担うみすずさんたちが、「雨の日も話ができる場所を」と、区の皆さんと協力し合い、一人暮らし・二人暮らし・日中一人の人などが集う「横隈カフェ」を始めました。

横隈区は白木・三原・中願寺さんの姓が多く、下の名前で呼ばないと誰のことかわからない。それで、いくつになつても“くん子ちゃん”、“おさむちゃん”など、親しみを感じる呼び名でつながっています。

日常生活の中から生まれるさえ合い活動が、地域づくりの木を大きく育てる根っこにつながる、大切な地域資源です。

今回、紹介した活動は「ささえ愛おごおり生活ガイド帳」を参考にしています。各活動の様子を取材し、共通して感じたのは、「支える、支えられる」の関係ではなく、「お互いに支え合う、喜び合う活動」になつていることです。

私たち小郡市社会福祉協議会は、住民のみなさんが身近な地域における福祉について関心をもち、福祉活動に参加する住民主体による福祉コミュニティづくりを目指します。

ささえ愛おごおり生活ガイド帳や紹介団体の詳細については、お問合せ下さい。

小郡市社会福祉協議会  
0942・73・1120

## ささえ愛おごおり 生活ガイド帳

地域のシニア世代の生活向上、生きがいづくり、介護予防に役に立つ「情報」を集めた小冊子です。



小郡市社会福祉協議会（令和6年3月）

## ささえ愛おごおり生活ガイド帳



お昼  
メニュー  
旬の食材を  
使った  
手料理

1人または2人  
暮らしの高齢者



見守り活動をしていた頃、高齢者は簡単な食事で済ませることが多く、中には貧血や栄養不足の方もおられることが気になっていました。また、誰とも話さない方も多く、お喋りの場があることも大切であるという思いから始めた会です。市役所の担当者に相談できたことで「元気でいようネ」を開くことができました。

思いを同じにする仲間や家族の協力で月一回開催しています。「話が出来て楽しい、嬉しい」と喜んでいたたく方がいて、私たちもやりがいを感じています。

## 元気でいようネ

- ★会場 大板井 個人宅
- ★開催日 月1回
- ★時間 10:30～15:00
- ★参加費 300円

皆さんでおしゃべりしながら、  
楽しい食事を！

みんなで楽しくゆっくりと食事をする機会があるといいと思って始めた「元気でいようネ」。



手作りの  
弁当、惣菜、  
調理パンなど  
野菜等が  
お手ごろ価格で  
購入できます

地域の皆さんの買  
物支援として活動

**ありがとうございます、美味しかったよ、  
が嬉しくて買物支援活動**

一人暮らしの高齢者が買物に行けず困っている様子から、「ひるいち」の活動が始まりました。手作りの弁当や惣菜、新鮮野菜等を並べ、お手ごろ価格で販売、要望に応じて配達も行っています。

男女合わせて20人ほどで活動していますが、それぞれが出来ることを率先し、買い出しや調理、運搬など役割分担し楽しくやっています。買い物に来てくれるおばあちゃん、おじいちゃんたち、子育て世代の若い人たちとの会話は楽しく、コミュニケーションが出来たことも嬉しい。「メンバーが楽しくやることを一番大事にしています。」と代表の田中さんは言われてました。

## ボランティア ひるいち

- ★会場 ・小郡校区新町  
・GLP小郡リビングラボ
- ★開催日 月1回または2回
- ★時間 11:00～12:00



小郡校区新町区の個人宅で開催  
のぼり旗が目印です。

2024年度 サマースクール

# ★ボランティアさん大募集!!★



レクリエーション活動を通して障がい児同士やボランティアとの交流を深めます。協力いただけるボランティアスタッフを募集します。

8月5日(月)・9日(金) 午前9時～午後4時

●会場：あすてらす(小郡市総合保健福祉センター) 多目的ホール他

## ボランティアさん

高校生以上で障がい児(者)  
福祉に関する人

定員 40名/日 ※昼食は準備します

申込期間 7月1日(月)～7月15日(月)

説明会 8月4日(日) 9時30分～

研修会 あすてらす 視聴覚室・多目的ホール

ボランティア  
証明書の発行  
も行います。



△初参加の方はできる限り参加してください△

### 申込先

●サポネットおごおり ☎ (0942)72-3175 ☎ (0942)80-5506

●ボランティア情報センター ☎/✉ (0942)73-1131

## ～スプリングスクール開催予定～

2025年3月25日(火)

主催：グローカルネットワークおごおり

(サポネットおごおり、こぐま福祉会、市福祉課、市社会福祉協議会の4者によるネットワーク)

お寄せいただいた義援金は、石川県・福井県・新潟県・富山県の各被災県が設置する義援金配分委員会を通じて被災された方々へお届けします。

詳細は共同募金窓口（小郡市社会福祉協議会）へお尋ねください。

☎ 0942・73・1120



能登半島地震で被災された方々を支援するため、義援金を受け付けています。募金箱は、あすてらす館内に設置しています。

令和6年能登半島地震  
災害義援金 受付中

## シリーズ ボランティア団体紹介②

### あっとほーむ

(活動歴10年)

平成27年に子育てやそれを取り巻く環境について一緒に考え交流する場の提供として「小郡の子育て支援を考える会 ふらっと」というネーミングで発足されました。それから令和元年に「あっとほーむ」と名称を変更し、文字通り“家のような”・“温かい”というイメージをベースに活動されています。



代表  
お がた ひろ こ  
緒方 博子さん

発達が気になるお子さんを育てる保護者の支援を行っています。

私たちが住む小郡が誰もがあたたかい笑顔に包まれる実家のような居場所になり、障がいがあってもなくても、安心して暮らし続けられる街になるよう“ひとりじゃなく仲間がいるよ”と思っていただけるよう活動を続けています。

○日 時 … 毎月第3土曜日 10:00~12:00

○場 所 … あすてらす ボランティア活動室

※都合により変更することがあります。



▲ドリップ講座  
コーヒーの淹れ方を学びながら温かい雰囲気で交流を深めました。



◀「つなぐてとて」  
発達が気になるお子さんを育てるご家族のためのガイドブックを発行しています。

【お知らせ】ボランティア情報センターでは、個人ボランティアの登録更新の意向確認を実施しております。

令和元年以前に登録され、継続を希望される方はご連絡ください。

【問合せ先】ボランティア情報センター ☎ 0942-73-1131

### 「ボランティア活動保険」加入のご案内

ボランティア活動時のもしものケガや事故の備えに保険の加入をお勧めします。ボランティア活動保険は、1年ごとの更新となっています。

今年度まだ未加入の方は早めの手続きをお願いします。



次の2つのプランがあります（保険料1名あたり）

加入プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
保険料	350円	500円





“あなたのまちの  
身近な相談相手！“

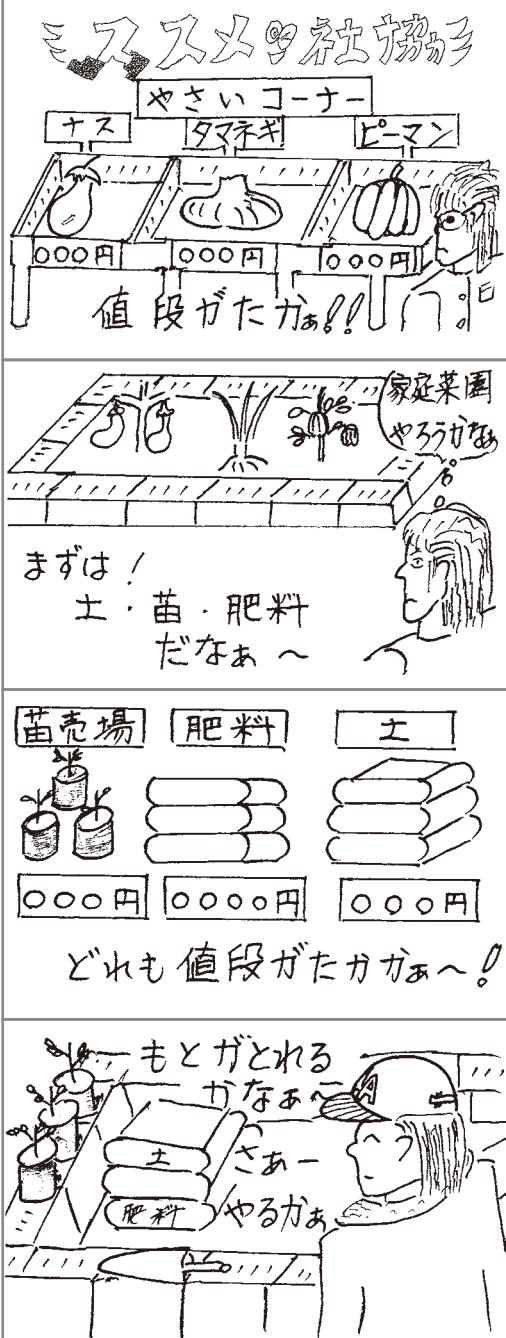
## 民生委員児童委員

私たち民生委員児童委員は、地域住民の一番身近な相談相手として心配ごとや困りごと等の相談に応じて、必要な支援を受けられるよう行政や包括支援センター、子ども家庭支援センターなど、内容に応じてそれぞれの専門機関への「つなぎ役」として、日々活動しています。その活動を地域の皆さんに知つていただきたいと願い、小郡市でも毎年5月に小・中学校

やコミュニティセンター等にのぼり旗を掲げたり、活動内容を記したカード入りポケットティッシュを配布したりと市内各所でPR活動を展開しています。

これからも私たち民生委員児童委員は、「支えあう 住みよい社会地域から」のスローガンのもと、誰でもが自分らしく笑顔で暮らせる地域づくりに取り組んで参ります。

小郡市民生委員児童委員協議会  
問合せ  
☎ 0942・72・2111



▲あじさかポピー祭り(5月11日)で賑わう中、民生委員児童委員の活動PRを行いました。



生活困窮者自立相談事業への  
ご支援ありがとうございます。

受付期間（3月1日～4月30日まで）

### ●寄付いただいた支援品

- 食料品 粉ミルク缶
- 寝具 布団カバー
- 衣類 洋服

- 日用品 タオル

- 衛生用品 紙オムツ・マスク
- その他 リュック

ご連絡いただきますと、こちらから受取りにお伺いします。

特に保存期間の長い加工食品（缶詰・レトルト食品・乾麺など）や生活必需品（洗剤・トイレットペーパー・シャンプーなど）等のご支援いただくと助かります。

引き続き皆さまからのご支援お待ちしております。

### 【問い合わせ先】

小郡市社会福祉協議会 生活支援係  
☎ 0942・73・1120



# 無料相談窓口

• Consultation service •

あなたのお悩みや心配ごとをご相談ください



## 福祉なんでも相談窓口

どこに相談したらいいか、わからない,,,



生活費、家族問題、ひきこもり、福祉サービス、など  
さまざまなお困りごとは、ご相談下さい。まずは電話を!!  
一緒に考えて、解決に向けたお手伝いをします！

小都市社会福祉協議会

**☎ 0942-73-1120** 平日 9:00~17:00

いじめで困ったり、ともだちのことで  
不安や悩みがあったりしたら、一人で悩まず  
いつでもすぐ電話で相談してください。

じかんこども 24時間子供SOSダイヤル(通話料無料)  
0120-0-78310



文部科学省  
ホームページ

こどものSOSの相談窓口

検索

● 物品寄付  
大保区 絵本「ぼくはマハロ」一冊  
匿名

東町区 匿名  
八坂区 匿名  
干潟区 匿名  
大原区 匿名  
下町区 匿名  
下町区 山口陽助様  
行実福祐様

● 一般寄付  
ダンディーズ・クッキング・スクール  
手芸ボランティアねこの手

● 香典返し寄付  
故人となられました方のご冥福を心からお祈  
り申し上げます。  
大板井1区 川口セツ子様（故夫泰一様）  
駅前区 宮田美由紀様（故母古賀八千代様）

次の方々から温かいご寄付をいただきました。  
小都市の福祉向上に大切に使わせていただき  
ます。（3月1日～5月15日まで 敬称略・順不同）

地域福祉活動へご寄付  
ありがとうございます

